

各位

株式会社デジタルプラス（コード番号：3691）

代表取締役社長 菊池 誠晃

【サイバーエージェントグループのくじスクエアにシステム採用】 デジタルギフト®システムを活用したくじを全国のコンビニ等で販売

～注力領域(広告)でのマーケティング機能を強化し、顧客単価の最大化を図る～

当社グループ会社の株式会社デジタルフィンテック(代表取締役社長：菊池 誠晃、本社：東京都渋谷区)が運営する『デジタルギフト®』を活用した、全国のコンビニエンスストアやホビーショップ等でご購入頂けるくじの W チャンス賞の展開を株式会社サイバーエージェントのグループ会社である株式会社 eStream (代表取締役社長：高井 里菜、本社：東京都渋谷区)と開始いたしました。今後も当社の注力領域である、広告領域・人材領域・金融領域で取組みを拡大してまいります。

■今回のお取組みについて

本取り組みではサイバーエージェントグループ（eStream 社）が運営する必ずいずれかのグッズが当たるくじ『くじスクエア』を全国のコンビニエンスストアやホビーショップ等で販売するに当たり、当社のデジタルギフト®が採用されました。

デジタルギフト®のマーケティング機能であるスタンプラリー機能を活用し、消費者一人当たりの購入件数を増加させることで顧客単価の上昇及び、各種 IP と全国のコンビニの売上への貢献を目指します。

今後も継続して、マーケティング機能の強化を行い、顧客売上の最大化を図ってまいります。

デジタルフィンテック 取り組みスキーム



抽選への申し込みをくじ券 3枚ごとに可能にすることで、1人あたりの購入枚数の増加を実現
何度でも同一のメールアドレスで応募が可能



■くじスクエアとは

株式会社 eStream が運営する必ずいずれかのグッズが当たるリアルくじです。

全国のコンビニエンスストアやホビーショップ等でご購入頂けます。

サービスサイト：<https://kuji-square.com/>

■当社注力領域について

広告領域・人材領域・金融領域の3つの領域を注力領域としてあげ、3万円以下の toC 向け支払いでのシェア拡大を目指し邁進しております。

広告領域では新規顧客獲得と LTV 向上を目的に、デジタルギフトでのインセンティブ利用や、スタンプラリーシステム、インスタントウィンシステム等のマーケティング機能を提供しております。

 デジタルフィンテック 流通総額 1,000 億円に向けて



「3万円以下の toC 現金支払い」を①広告領域 ②人材領域 ③キャッシュレス 領域で網羅を目指す。



- ・スタンプラリー
- ・オンラインくじ
- ・ギフト配布
- ・インスタントウィン
- ・ポイント交換
- ・キャッシュバック
- ・アンケート



- ・給与の前払い
- ・通常支払い(毎月の定期支払い)
- ・福利厚生
- ・インセンティブ
- ・交通費、経費精算



- ・振込代行
- ・給付金
- ・保険金
- ・祝儀、香典
- ・個人間送金
- ・BtoCデジタル送金

■デジタルフィンテックで実現できること

当社では、資金移動業を取得することにより、現在の提供領域に加え、報酬などの今まで対応できなかった対価性がある支払いと、犯罪収益移転防止法に準拠した送金に対応できるようになります。

それに伴い、支払い対応シーンが拡充し、当社の事業優位性がより強化されるものと考えております。

- ・現在の提供領域

キャンペーンの景品や、ポイント交換、キャッシュバック、給与や業務委託報酬の振込代行

- ・対価性がある支払い例

業務委託報酬のデジタル払いや経費精算など

- ・犯罪収益移転防止法により準拠した送金例

中古品の買い取り金や、保険金、冠婚葬祭での祝儀・香典など

(賃金・報酬・その他にも) お支払いに関する問題を より安く・かんたんに

- ✓ 手数料は0~110円/1件 or 送金金額の5%
 - ✓ 24時間365日対応
 - ✓ 多様な受取先
 - ✓ eKYC (本人確認と反社・反市チェック機能)
 - ✓ 2024年春 資金移動業取得予定
- ※一部サービスは取得後にご提供予定

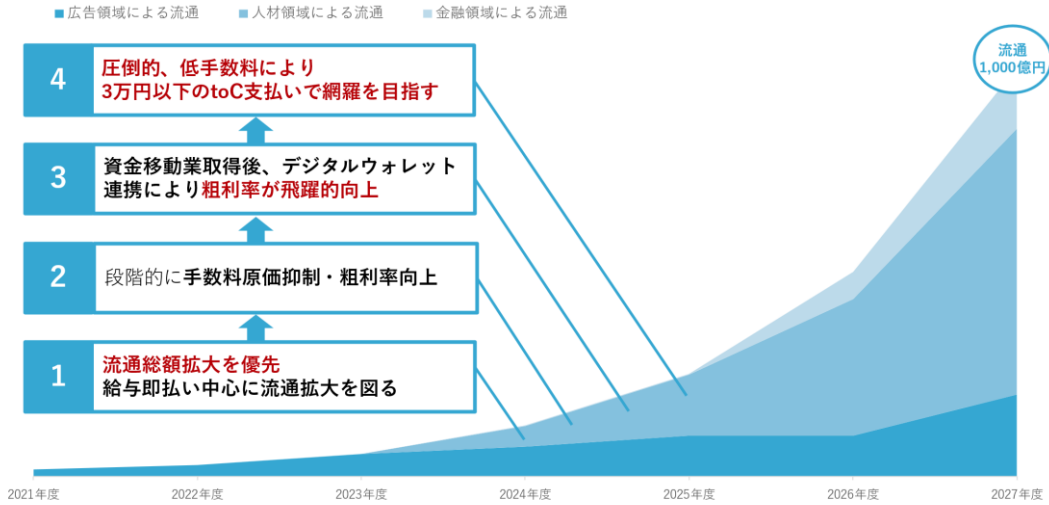


■資金移動業取得と流通総額 1,000 億円に向けて

当社は、2027年9月期流通総額1,000億円の目標に向けて、資金移動業の取得、デジタル給与払いの取得に向けた動きなど、サービスとしての品質向上、また、カスタマーサクセスによるクライアント満足度向上及び営業活動の強化を推進しております。結果として、2024年9月期第1四半期において流通総額が14億円を突破、15四半期連続成長を実現いたしました。

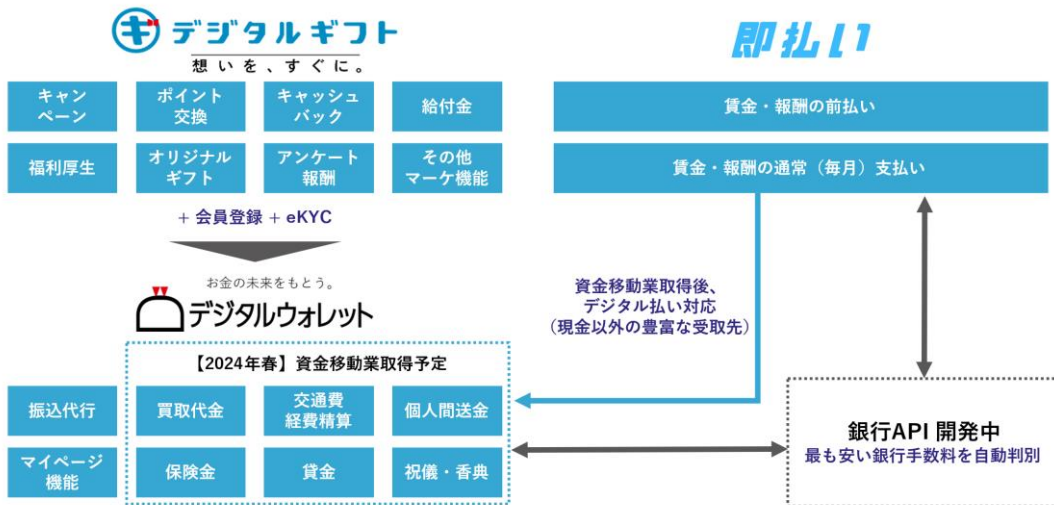
今後も引き続き、流通総額1,000億達成に向けて、「3万円以下のto C現金支払い」を、①広告領域 ②人材領域 ③キャッシュレス領域の3軸にて網羅を目指してまいります。各領域の網羅においても重要度の高い資金移動業については、2024年春取得に向け、着実に歩を進めております。今後も、各領域における取り組みを強化し、2027年9月期に掲げている流通総額1,000億円を達成することで、圧倒的低手数料を実現し、より多くの企業様にご利用いただけるよう、更に邁進してまいります。

流通総額拡大を優先、競争環境を勘案し、給与即払いでは初期粗利効果をほぼ見込まないものの、資金移動業獲得後、デジタルウォレットへ連携することで粗利率が飛躍的に増加見込み。



デジタルフィンテック運営サービスについて

『デジタルギフト®』『デジタルウォレット』『即払い』それぞれの特徴を活かし、お客様のお支払いに関する問題をトータルソリューションいたします



- ・ デジタルウォレット： <https://digital-wallet.jp/>
- ・ デジタルギフト®： <https://digital-gift.jp/>

■株式会社デジタルプラス 会社概要

社名	株式会社デジタルプラス
代表取締役社長	菊池 誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2005 年 7 月 29 日
事業内容	フィンテック事業・デジタルマーケティング事業
コーポレートサイト	https://digital-plus.co.jp/

■株式会社デジタルフィンテック 会社概要

社名	株式会社デジタルフィンテック
代表取締役社長	菊池 誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2016 年 4 月 20 日
事業内容	フィンテック事業

以 上

【サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社デジタルプラス 担当 古瀬

TEL:03-5465-0695 Email:info@digital-plus.co.jp

【当リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社デジタルプラス PR 担当 諸星

TEL:03-5465-0690 Email:pr@digital-plus.co.jp